



河口 彰吾 (かわぐち しょうご)

1991年生まれ 奈良県在住

2010年よりたんぽぽの家で活動始める

線を描き、粒を作り、それを囲み塗りつぶす。同じ動作の繰り返しから生まれた抽象的な模様は、実は具体的なものを描いている。制作中は、おしゃべりをしたり考え事をしたり、よそ見をしながら色を塗ることも。そんな自然体で描かれる画面には、健やかできらめく日常が映し出される。

略歴

グループ展

- 2018年 「奈良県大芸術祭・障害者大芸術祭 "プライベート美術館"」 (奈良/市内各所)
- 2019年 「六条山プライベート美術館」 (奈良/六条地域各所)
「奈良県大芸術祭・障害者大芸術祭 "プライベート美術館"」 (奈良/市内各所)
- 2021年 「奈良県大芸術祭・障害者大芸術祭 "プライベート美術館"」 (奈良/市内各所)

公演

- 2018年 HANA PLAY Vol.3 「僕が生まれた日」 (奈良・たんぽぽの家シアターポポ)
- 2019年 コミュニティダンス 公演 オドルタカラバコVol.2 主催 Kyoto Dance Exchange
(京都市/明倫自治会館遊戯室)
- 2020年 HANA PLAY 「僕が生まれた日」 (大阪/應典院寺町倶楽部主催 commonsフェスタ2020)
- 2021年 近畿大学舞台芸術専攻生×HANA PLAY ワークインプログレス公演 「贅沢な時間」 (奈良・たんぽぽの家シアターポポ)

レンタル

- 2020年 ロート製薬 (大阪・京都・三重の3カ所)